

の無免許運転

準中型車に注意！！①

令和4年10月20日
静岡県警察本部交通部
交通企画課
運転者教育課



おい、シズオ！免許取れてよかったな。おめでとう。
早速、そのトラックで現場に行ってくれ。



社長、了解っす。でもこのトラック、オレ**普通免許**しか
ないけど、運転して大丈夫っすか？



オレも**普通免許**で、このトラックをずっと運転してるから大丈夫
だ！！

(・・・？なんか気になるけど、社長がそう言っているから大丈夫
だよな・・・？。)わかりました。行ってきます！！



**社長！シズオくん！それは本当に運
転してよい車ですか？
免許制度は社長が免許を取得した頃
とは変わっています！**

例えば、平成19年6月2日～平成29年3月11日に取った普
通免許は、現在は準中型免許(5t限定)とみなされています。

もし、普通免許で準中型車を運転してしまうと・・・
「無免許運転」となり、

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金、違反点数25点(免許取消)
の対象となります。

無免許運転を防止するため

- ①運転前（させる）に免許・車検証を必ず確認
- ②車両区分と必要免許の車内・エンジンキー等への表示
- ③代車やレンタカーについても確認を徹底

の無免許運転

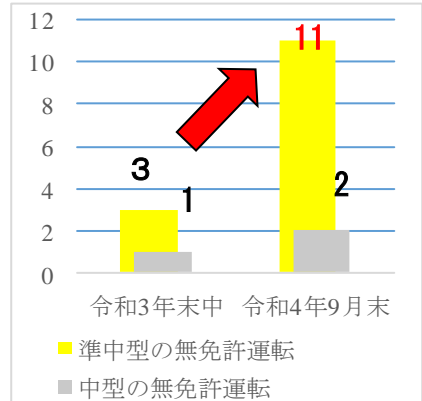
準中型車に注意！！②

令和4年10月20日
静岡県警察本部交通部
交通企画課
運転者教育課

1 準中型車の「無免許運転」が増加

右のグラフは、準中型・中型自動車による無免許運転取消者数を示したものです。

準中型の無免許運転は、令和4年9月末時点で令和3年中に比べてプラス8人の大幅増加となり、11人が普通免許で準中型車を運転した無免許運転で処分されました。



【令和3年中・4年9月末取消処分者】

2 「無免許運転」の原因

- 無免許運転をしてしまった原因
 - ・車検証を確認しなかった。最大積載量のステッカーのみを見て運転した(車両総重量の不確認)等
 - ・上司や友人に「普通免許で運転できる」と言われ、確認せずに運転した
- 無免許運転をさせてしまった原因
 - ・従業員の免許種別を確認していなかった
 - ・車検証を確認していなかった(車種が何になるかを把握していない)
 - ・自身が取得した時の普通免許と、現在の普通免許の違いを理解していない

制度を理解して無免許運転の防止を！

【免許制度の変遷と自動車の区分対比表】

※ ⇄ の部分は特に注意！！

過去の普通免許

平成19年6月1日以前の普通免許	
車両総重量	8 t未満
最大積載量	5 t未満
乗車定員	10人以下

平成19年6月2日～平成29年3月11日の普通免許	
車両総重量	5 t未満
最大積載量	3 t未満
乗車定員	10人以下

平成19年法改正後

中型8 t
限定

平成29年法改正後

準中型5 t
限定

普通免許
現行

現在の普通免許	
車両総重量	3.5 t未満
最大積載量	2 t未満
乗車定員	10人以下

現行の普通免許では
運転できません

過去の普通免許と比べ、
運転できる車の範囲が狭い

区分
自動車の

	普通自動車	準中型自動車	中型自動車	大型自動車
車両総重量	3.5 t未満	3.5 t以上 7.5 t未満	7.5 t以上 11 t未満	11 t以上
最大積載量	2 t未満	2 t以上 4.5 t未満	4.5 t以上 6.5 t未満	6.5 t以上
乗車定員	10人以下	10人以下	11人以上 29人以下	30人以上

↑ 現行の普通免許で運転できる自動車の範囲(大特・大自二・普自二を除く)